SIDE CAMERA INPUT-HARNESS

サイドカメラ入力ハーネス SCHØ72F 取付/取扱説明書

本製品は、スバル車のマルチファンクションディスプレイ(MFD) にバック時以外にも映像を映せるようにする製品です。

- ※下記仕様の車両には取り付けできません。
- ●リアカメラ・サイドカメラの映像がマルチファンクションディスプレ イに表示される車両
- ●「ディスプレイコーナーセンサーキット」装着車
- ●「パナソニック ビルトインSDナビ」装着車
- ●マニュルトランスミッション車
- ※当社製「RCHO56F」と併用はできません。

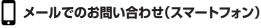
ご相談窓口

サービス(技術的なお問い合わせ・修理受 画 お電話 Ø86-486-Ø442

【受付時間】月曜日〜金曜日 10:00〜12:00 / 13:00〜17:30 (年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

□ メールでのお問い合わせ(PC)

http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

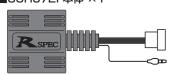






■[本社]東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社]岡山県倉敷市神田1-1-11 弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。 SCHØ72F-16Ø5-MAB

■SCH072F本体×1



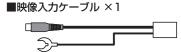
■点検コネクタ ×1

■結束バンド×5

■両面テープ 大/小各1枚

■取付説明書(本書)

■保証書&ユーザー保証登録カード





■切替スイッチ ×1



注意事項(必ずお読みください)

注意事項の定義

で使用になる前に、この「注意事項」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず 守ってください。

▲危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結び つく可能性が高いもの
▲警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
<u> </u>	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させ る恐れがあるもの
企工要	本製品を使用する上で知っておいていただきたい もの

- ●取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外 してください。ただし、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消 えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマ イナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力し てください。
- ●テレビモニターおよびチューナーなどを点検、 修理に出される際には 必ず本製品を取り外してください。本製品を含み、アフターパーツ類を 取り付けている場合、 ディーラーによってはメーカー保証が受けられ ない場合があります。
- ●本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任。 補償は一切負いません。
- ●ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスクなど、すべてイ ジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- ●コネクターを外すときは、 コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込 み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、車 両側の基板が破損する恐れがあります。
- ●絶対に配線部分を引っ張らないでください。 断線、接触不良を引き起こ す恐れがあります。
- ●コネクターを接続するときは、 カチッと音がするまで奥まで確実に差 し込んでください。
- ●端子を接続するときは、奥まで確実に差し込んでください。
- ●本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定 しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- ●本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペ ダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置 しないでください。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- ●本製品の取り付けには専門知識が必要です。 販売店または整備工場な どに作業を依頼してください。
- ●適合外の車両へ取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関して の責任は弊社では一切負いません、あらかじめご了承ください。

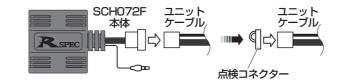
- ●マルチファンクションディスプレイは、映像を反転できません。リアカ メラ(バックカメラ)を接続する場合は鏡像タイプを使用してください。
- ●本製品が対応しているビデオ信号は、NTSC(480i)のRCAピン端子です。
- ●RCAピン端子ケーブルは別途ご用意ください。
- ●エンジン始動時はスイッチOFFになります。

本製品を取り付けている場合、 ディーラーによってメーカー保証の対象外に なったり、点検を受けることができなかったりすることがあります。点検に出す 際は、必ず点検コネクターを接続してください。点検コネクターを接続すると、 ノーマル配線と同じ状態に戻ります。

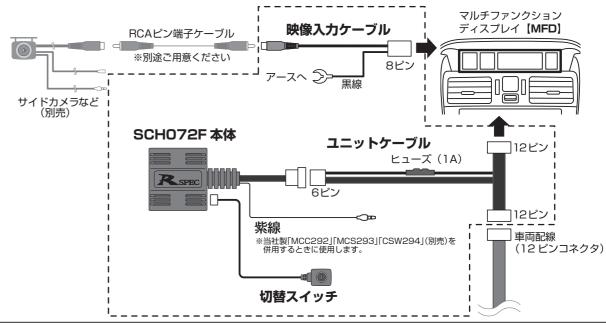
※再度本製品を使用するときは、下記と同じ手順で本体を取り付けてください。 ※点検コネクターを使用しないときは、取扱説明書と一緒に保管してください。

●点検コネクターの接続方法

- ↑ イグニッションスイッチをOFFにして、キーを抜いてオーディオ、モニターを 停止させます。ドアの開閉もおこなわない状態で、約5分間待機します。
- 2. ユニットケーブルを本体から外して、 ユニットケーブル側に点検コネクター を取り付けます。



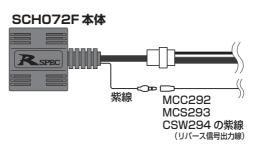
SCH072F 接続概要図

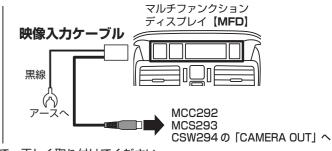


紫線について

●当社製「MCC292」「MCS293」「CSW294」を併用すると、 MFD に複数のカメラ映像を映すことが出来ます。 併用する場合は、本製品の紫線を「MCC292」「MCS293」「CSW294」の紫線に接続します。

※併用時は「MCC292」「MCS293」「CSW294」のコントロールスイッチで操作します(本製品の切替スイッチは取り外してください)。

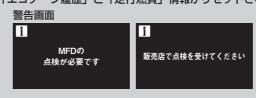




※紫線以外の配線は、それぞれの取付説明書を参照して、正しく取り付けてください。

小重要

- ●アイドリングストップ機能でのアイドリングストップ中に、本製品のスイッチを ON ⇒ OFF した場合、その後のエンジン始動時に「エコゲー ジ履歴」と「走行燃費」情報がリセットされることがあります。
- ●本製品ご使用中に、MFD に警告が表示されることがあります。この警告表示はエンジン再始動で非表示になります。 また、このとき「エコゲージ履歴」と「走行燃費」情報がリセットされることがあります。



- ACC のときは本製品で接続したカメラ映像は MFD に映りません。
- ●「MCC292」「MCS293」「CSW294」の接続は各取付説明書の「ナビやモニターのリアカメラ連動画面を使用する場合」の接続方法をご覧ください。

使用方法

1.IG-ON(またはエンジン始動)状態にします。(ACCのときはMFDにカメラ映像は映りません。) 2.スイッチONにするとMFDにカメラ映像が映ります。

3.スイッチOFFにするとMFDの標準画面に戻ります。



シフトレバーを「R(リバース)」にした場合も、MFDにカメラ映像が映ります。



スイッチ OFF







スイッチ ON

動作確認時、車が不用意に走り出さないように 注意してください。

♂ボジ MFDに表示されるガイドライン表示の変更は次ページの ・☆・手順をご参照ください

取付方法

XV

- ●インプレッサG4 ●インプレッサSPORT
- GJ2·3·6·7 H24.10~ GP2·3·6·7 H24.10~
 - GP7 H24.10~ H25.6~
- •WRX S4

●レヴォーグ

- VAG SJ5/SJG ●フォレスター
 - H26.8~ H24.11~ VM4/VMG H26.6~

- ●XVハイブリッド ※下記仕様の車両には取り付けできません。
- ●リアカメラ・サイドカメラの映像がマルチファンクションディスプレイに表示される車両
- ●「ディスプレイコーナーセンサーキット」装着車 ●「レヴォーグビルトインSDナビ」装着車 ●「WRXビルトインSDナビ」装着車 ●マニュアルトランスミッション車
- ※当社製「RCH056F」と併用はできません。
- 1 取り付け作業前に必ず、バッテリーマイナス端子を外します。

【マニュアルエアコン装備車の場合】 (フルオートエアコン装備車⇒7へ)

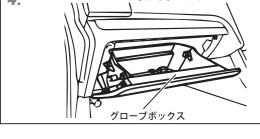
2. インストルメントパネルサイドカバー(右)を取り外します。



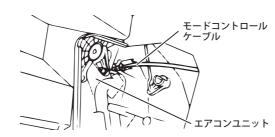
3 インストルメントパネルロアカバー(右)を取り外します。



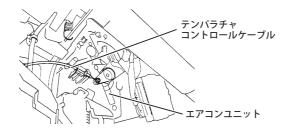
4 グローブボックスを取り外します。



5. グローブボックス取り付け部右奥にあるモードコントロール ケーブルを、エアコンユニットから取り外します。



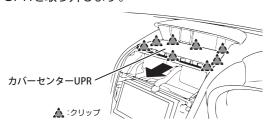
6. 運転席足元左側にあるテンパラチャコントロールケーブル を、エアコンユニットから取り外します。



7 クリップを浮かせ、パネルセンターASSY を取り外します。



? カバーセンターUPRを取り外します。



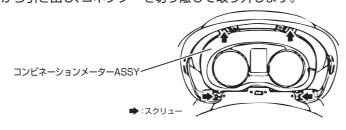
g スクリュー2本を外してからクリップを浮かせ、 マルチファン クションディスプレイASSYを取り外します。



- 10 ステアリングコラムを一番下まで下げます。
- 11 バイザーコンビネーションメーターをスクリュー2本を外し てから、クリップ・ツメの嵌合を外して取り外します。

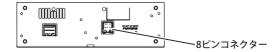


12. コンビネーションメーターASSYをスクリュー4本を外して から引き出し、コネクターを切り離して取り外します。

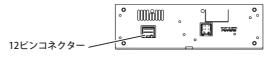


↑ 注意 コンビネーションメーター ASSY のガラスを損傷しないように注意してください。

13. マルチファンクションディスプレー(MFD)の8ピンコネクタ に映像入力ケーブルを接続します。



- 14. 映像入力ケーブルの黒線をボディーアースに接続します。 ※確実にボディーアースされているか、テスターで確認してください。
- 15. 映像入力ケーブルのRCAピン端子を、カメラの映像出力端子に 接続します。 ※必要に応じて延長ケーブルを別途ご用意ください。
- 16. マルチファンクションディスプレー(MFD)に接続されている 12ピンコネクタ配線にユニットケーブルを割り込ませます。



- **17** ユニットケーブルをコンビネーションメーター背面側へ引き 回します。
- 18 ユニットケーブルとSCH072F本体を接続します。
- 19. 切替スイッチを操作可能な場所に固定します。 SCH072F本体と切替スイッチを接続します。
- 20. 動作テストが可能な状態まで内装パネルを戻し、バッテリー マイナス端子を接続します。
- 21 前ページの「使用方法」を参照し、動作テストしてください。

ガイドライン表示の設定

マルチファンクションディスプレイにカメラ映像を映した際、ガイドラインが表示されている場合は、ガイドライン表示をOFFに設定してください。

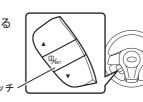
インプレッサG4/ インプレッサ SPORT/XV/XV ハイブリッド / フォレスター

ライティングスイッチの操作時、「AUTO」位置にならないように注意してください。

- スイッチを下記のように設定します。
- ●イグニッションスイッチ⇒OFF ●ライティングスイッチ⇒OFF ●イルミネーションコントロールダイヤル

⇒ブライト(減光キャンセル)位置以外

- **2.** イグニッションスイッチON後、**3秒以内**にライティングスイッチを スモールランプにします。
- 3. 2.の状態のままで、ステアリングにある 【i/SET】スイッチを3回押します。



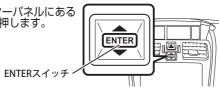
- i/SETスイッチ・ 4 ライティングスイッチをOFFにして、[i/SET]スイッチを**3回**押します。
- 5. 再度ライティングスイッチをスモールランプにして、【i/SET】スイッチを3回押すと、ダイアグモードに入ります。 ※マルチファンクションディスプレイにダイアグモードのアナウンスが出ます。

- ⋒「リアカメラ設定」を選択して、【i/SET】スイッチを押します。
- 7「ガイド線表示」を選択して、【i/SET】スイッチを押します。
- **8** 「OFF」を選択してから「設定」を選択して、【i/SET】スイッチを押します。
- g「リアカメラ設定」の「戻る」を選択し、(i/SET)スイッチを押します。
- 10. 「ダイアグモード」の「戻る」を選択し、【i/SET】スイッチを押します。
- 11 ライティングスイッチをOFFにします。
- **12.** ガイドラインが消えているか確認します。 切り替わらない場合は、最初からやり直してください。
- ※マイナーチェンジなどにより、設定操作が下記の「WRX S4/ レヴォーグ」と同じ操作となる場合があります。

WRX S4/ レヴォーグ

ライティングスイッチの操作時、「AUTO」位置にならないように注意してください。

- 1 スイッチを下記のように設定します。
- ●イグニッションスイッチ⇒OFF ●ライティングスイッチ⇒OFF
- ●イルミネーションコントロールダイヤル ⇒ブライト(減光キャンセル)位置以外
- **2.** イグニッションスイッチON後、**3秒以内**にライティングスイッチをスモールランプにします。
- 3. 2.の状態のままで、センターパネルにある 【ENTER】スイッチを3回押します。



- $m{4}_{m{\epsilon}}$ ライティングスイッチをOFFにして、【ENTER】スイッチを**3回**押します。
- 5. 再度ライティングスイッチをスモールランプにして、【ENTER】 ス イッチを3回押すと、ダイアグモードに入ります。 ※マルチファンクションディスプレイにダイアグモードのアナウンスが出ます

- 6「リアカメラ設定」を選択して、【ENTER】スイッチを押します。
- 7「ガイド線表示」を選択して、【ENTER】スイッチを押します。
- Ŗ「OFF」を選択してから「設定」を選択して、【ENTER】スイッチを押します。
- **q**「リアカメラ設定」の「戻る」を選択し、【ENTER】スイッチを押します。
- 10 「ダイアグモード」の「戻る」を選択し、【ENTER】スイッチを押します。
- 11 ライティングスイッチをOFFにします。
- **12.** ガイドラインが消えているか確認します。 切り替わらない場合は、最初からやり直してください。

SCHØ72F-16Ø5-MAB